



平成28年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 東京都千代田区永田町二丁目11番 1 号
アルコニックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 正木 英逸
(コード：3036 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員 宮崎 泰
経 済 本 部 長

TEL 03-3596-7400

中期経営計画策定のお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期を初年度とする平成 31 年 3 月期までの 3 年間の中期経営計画を策定しましたのでお知らせいたします。

当社は引続き、経営を取り巻く情勢の変化にスピーディーに対応するため、一年毎に経営計画を見直し、ローリングする方針としております。

1. 全体戦略

当社グループは、次の方針を掲げ「商社機能と製造業を融合した非鉄金属の総合企業」を目指してまいります。

- (1) 業容拡大のため川上、川中、川下のM&Aの推進、及び新規事業投資案件の発掘・推進に努めます。特に製造業へのM&A及び事業投資にプライオリティを置き、収益における製造業部分の比率を高めます。
- (2) 日本企業が世界をリードする電子・機能材分野にて、その原料となるレアメタルの取扱いを含め、更なる業容拡大を目指します。
- (3) アルコニックスグループの商いの基盤を成すアルミ・銅分野の維持・拡大に努めます。
- (4) 環境問題に対応したリサイクル分野の強化を図ります。
- (5) 海外ネットワークをさらに充実させ、顧客のニーズに応えるとともに、地場取引や三国間取引を増やすべく商社機能を発揮します。

2. 経営目標（数値目標は計画の最終年度である平成31年 3 月期の目標値）

利 益 目 標	経 常 利 益	65億円超 (平成29年 3 月期見通し 44億円)
	当 期 純 利 益 (親会社株主に帰属する当期純利益)	46億円超 (平成29年 3 月期見通し 31億円)
経 営 指 標	R O E	13～15%程度
	N E T D E R	1.0～1.3倍程度
投資計画	3年間で200億円 ※対象：M&A、事業投資、設備投資	

※詳しくは、添付資料をご参照ください。

以 上

中期経営計画

Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

中期経営計画の全体像

中期経営計画

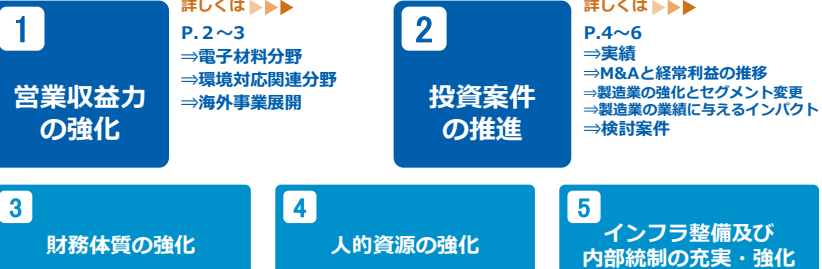
2017年3月期～2019年3月期の3カ年計画

環境の変化に迅速に対応し、よりスピーディーな意思決定をはかるため、
期間を3年とする1年毎更新のローリング方式を採用

ビジョン 商社機能と製造業を融合した非鉄金属の総合企業を目指す

アクションプラン

全体戦略から展開する下記の5つのアクションプランを実行し企業価値向上に努める



Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

数値目標 (最終年度：2019年3月末)

中期経営計画

利益目標

連結経常利益：65億円超 (2019年3月期)



親会社株主に帰属する：46億円超 (2019年3月期)
連結当期純利益



経営指標

ROE：13~15%程度 (2019年3月期)



NET DER：1.0~1.3倍程度 (2019年3月期)



投融資計画

3年間で200億円

対象： M&A/事業投資/設備投資純増額 (設備投資 - 償却額)

▶詳しくは P32投資案件の推進

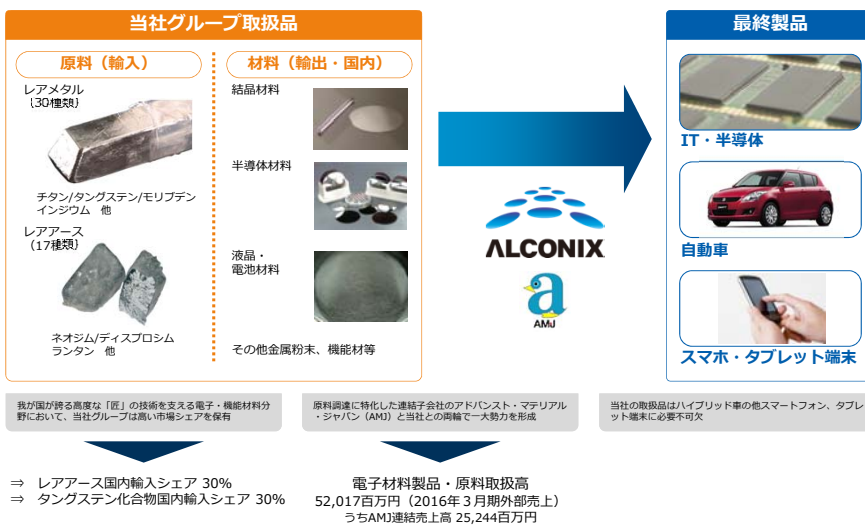
Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

営業収益力の強化-1

アクションプラン/中期経営計画

① 電子材料分野 (商社流通業)

原料 (レアメタル・レアアース) から製品 (電子材料・機能材料) までを網羅したビジネスモデルを展開



Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

営業収益力の強化-2

アクションプラン／中期経営計画

② 環境対応関連分野（商社流通業）

省エネ、環境対応素材からリサイクル事業まで幅広く、国内外にて積極展開

省エネ関連

機能性インク 赤外線を遮へいし、自動車内や住宅内の温度上昇を抑制するインクにはタングステン等のレアメタルが含まれる



金属珪素 太陽光発電には大量に使用される



環境対応関連

レアアース エコカー（ハイブリッドカー、電気自動車）や風力発電のタービンには磁性材が欠かせない



チタン 航空機の軽量化のための構造部材、及び海水淡水化プラントの配管部材に大量に使用される



リサイクル

リサイクル原料等取扱高 25,681百万円 (2016年3月期外部売上)
※再生地金等含む

アルミスラップ



銅スラップ



→ アルミ銅センター (大阪、北九州)

→ **海外での委託加工**

レアメタル・レアアーススラップ



(利用例) アルミダイキャスト等 (自動車エンジン部品)



Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

営業収益力の強化-3

アクションプラン／中期経営計画

③ 海外事業展開（商社流通業、及び製造業）

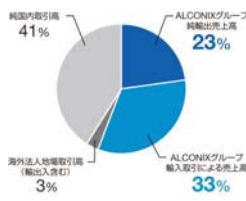
海外ネットワーク

当社の特長
貿易比率が高い
輸出入・三国間取引の増大

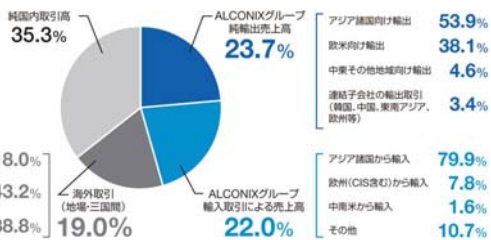
海外11法人 16拠点

- 1 地場取引拡大**
現地進出の日系企業及び現地企業との地場取引拡大
上海法人の下に北京、広州、深センに支店を設置し中国全土の販売網拡充
- 2 三国間ビジネスを拡大**
海外店間の取引拡大
AMJのシンガポール法人がレアメタルを中心に海外取引を展開
- 3 海外拠点の拡大を展開**
海外ネットワーク充実のためメキシコ・インドネシア・インドなどに拠点設立を検討

形態別売上高比率（連結 2011年3月期）



形態別売上高比率（連結 2016年3月期）



Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

投資案件の推進-1

アクションプラン／中期経営計画

① 実績

短期間での業容拡大に有効なM&A、新たな商流を創出するための金属加工・販売事業等への事業投資及びリサイクルを含む資源確保のための投資を重点施策として推進

M&A 14件 (実績)



●東海溶業株式100%を取得し連結子会社化 (2015年8月)



●平和金属を連結子会社化 (2015年10月)



●マークテックを連結子会社化 (2016年2月)

製造業に対するM&A 5件

商社・問屋等に対するM&A 9件

事業投資 30件 (実績)

●ケイ・マック株式会社の株式20%を取得し、持分法適用関連会社化 (2014年4月)

住宅建設資材、及び自動車関連部品等の設計、製造、販売を手掛ける同社に出資。豊富な製品群とグローバルな製造拠点を持つ同社と連携し、既存事業の拡大や新規市場への参入を目指す。

●上海龍陽精密複合銅管有限公司の株式25%を取得し、持分法関連会社化 (2012年4月)

世界最大の精密銅管メーカーである金龍グループの中核企業に出資し、製品販売を通じて新たな商流の創出、グローバルな銅管取引の拡大。

その他国内外において28件に出資、当社の関連会社、出資会社として事業の創出、業容拡大に貢献

Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

投資案件の推進-2

アクションプラン／中期経営計画

② M&Aと経常利益の推移



(注) 1 三神林業は事業譲受後、当社の三神林業としてスタート。その後2008年に分社化し、アルコニクス三神を設立。
2 東日金属販売は当社専売原料本部材料部としてスタート。
3 互率資材はアルコニクス三神によるM&Aで札幌支店互率資材営業部として設立。
4 三高金属産業の事業譲受後、当社が設立したアルコニクス三高に継承

5 大阪アルミセンターは2014年に「アルミ鋼センター」に社名変更
6 稲田鋼センターは、アルミ鋼センターの北九州支店として営業開始
7 「製造業M&A」には持分法適用関連会社を含む。
8 2011/9月は単体のみで経常損失

Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

投資案件の推進-3

アクションプラン/中期経営計画

③ 製造業の強化とセグメント変更

「商社機能と製造業を融合した非鉄金属の総合企業を目指す」というビジョンの実現を確実にすべく、事業報告セグメントを今期より変更。金属加工分野と材料・装置分野を軸に製造業のラインナップ拡充を目指す。

(注) 事業セグメントの変更については21ページ参照



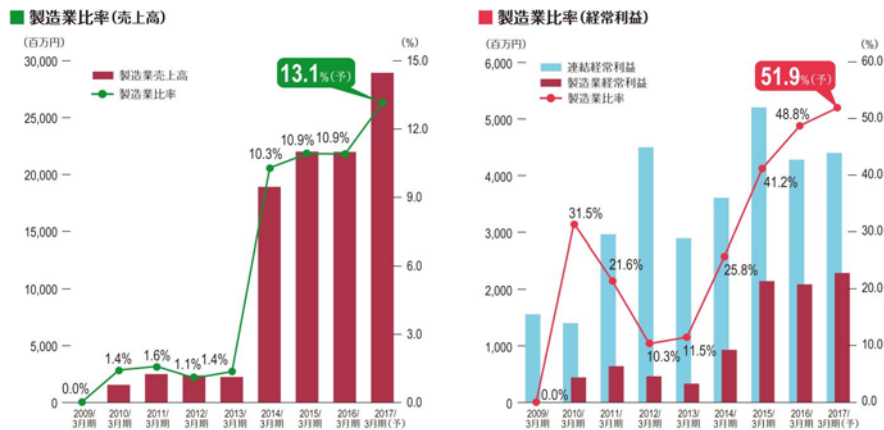
Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

投資案件の推進-4

アクションプラン/中期経営計画

④ 製造業の業績に与えるインパクト

製造業の強みである安定した収益基盤をテコにアルコニックグループの独自色の強い事業を創出するとともに、ニッチでありながら優位性が高い当社グループの「金属加工」と「材料・装置」の各事業分野において市場競争力アップと連結収益の更なる向上を目指す。



(注) 1. 当該数値はグループ主要製造工会社及び持分法適用関連会社を対象に算出
2. 売上高は連結子会社各社の数値であり、経常利益は持分法適用関連会社の持分利益を含む。

Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

投資案件の推進-5

アクションプラン/中期経営計画

⑤ 検討案件

3年間でM&Aを中心に**200億円**の投融資を計画

M&A

- 製造業への出資、M&Aの推進
 - その他、非鉄金属を中心に鉄鋼、化学品等の広い分野でM&Aを推進
- 川中：商社
川下：問屋・小売

事業投資 (投融資)

- 海外でのレアメタルリサイクル事業への投融資
- レアメタル・レアアース鉱山、製錬事業への投融資

設備投資

- 製造子会社における設備拡張投資
- ※Univertical化成品製造ライン（蘇州）2016年4月完成
※大川電機製作所第二工場、2016年5月完成予定



Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved

アルコニックスグループの強み

アクションプラン/中期経営計画

1) 需要と供給を結ぶ強力なオルガナイザー機能

アルコニックスグループは、川上から最終メーカーまですべてをカバーする非鉄金属の専門商社

2) 電子材料向けのレアメタル・レアアースでトップクラスの実績

（シェア）日本輸入数量の金属チタンは50%、ニッケル粉末は70%、レアアースは30%弱、タングステン化合物は30%強、チタン展伸材は輸出の20%弱

3) 強固な海外ネットワークを持つ

海外11法人 16拠点
自社の海外子会社及び委託海外店によって形成

4) M&Aの成功体験

14件のM&A、30社の事業投資先（MBO前の事業投資先13社を含む）
広範な事業投資先を持つ（戦略に基づく事業領域拡大）

5) キャリア豊富な人材を抱える

Copyright ©2016 ALCONIX CORPORATION All Rights Reserved



本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おください。